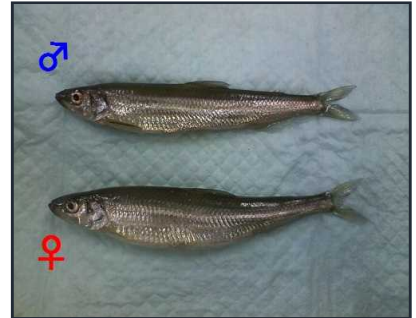
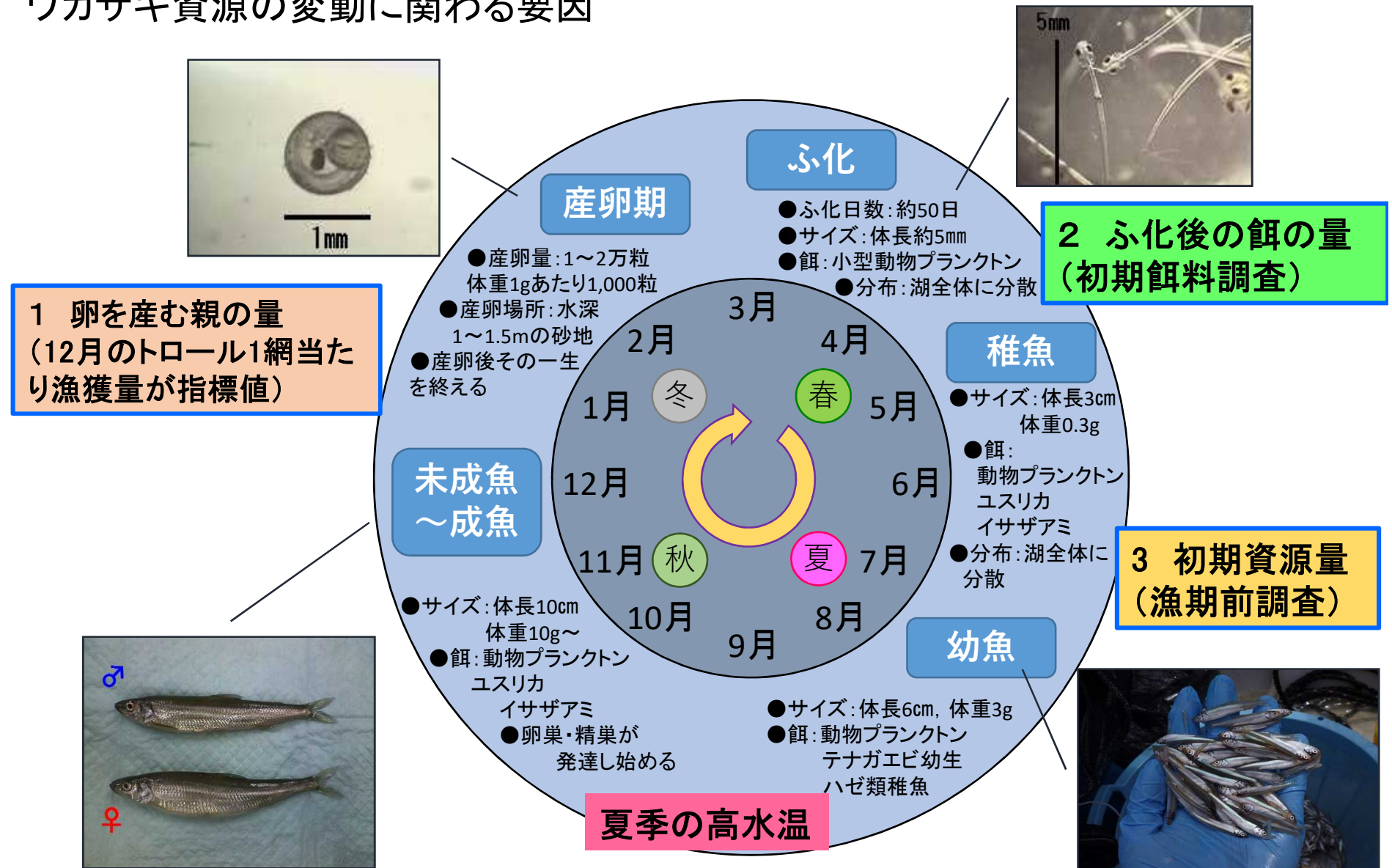


霞ヶ浦北浦のワカサギの餌料環境等について

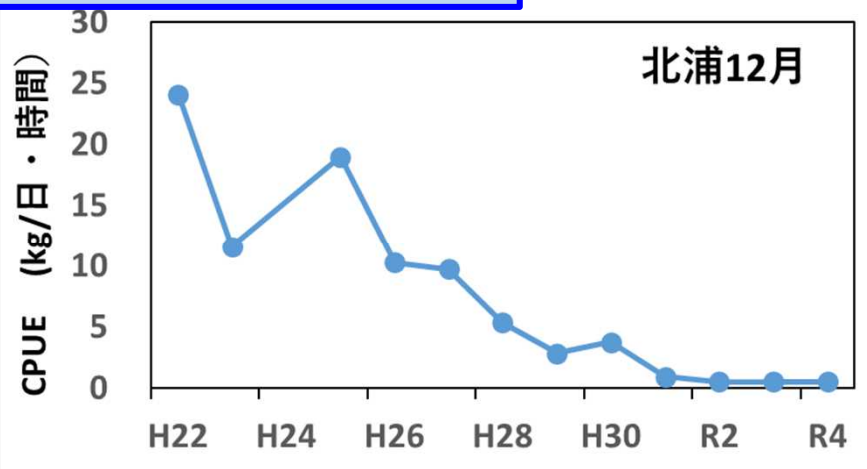
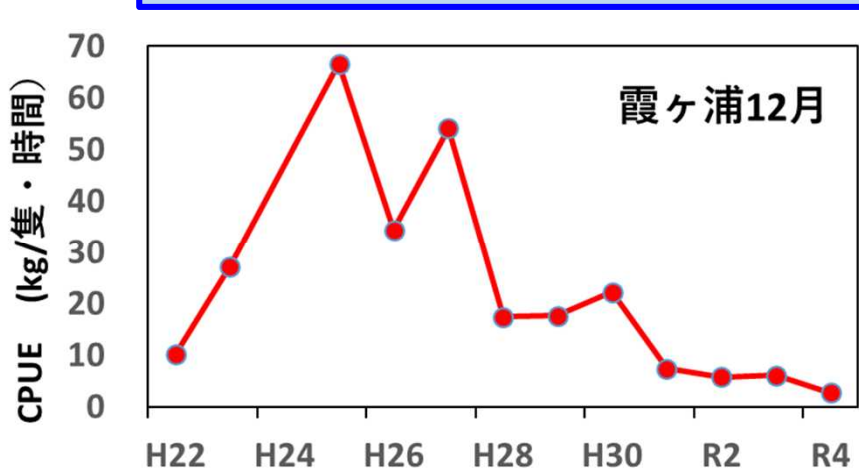
令和5年5月16日 水産試験場内水面支場

ワカサギ資源の変動に関わる要因

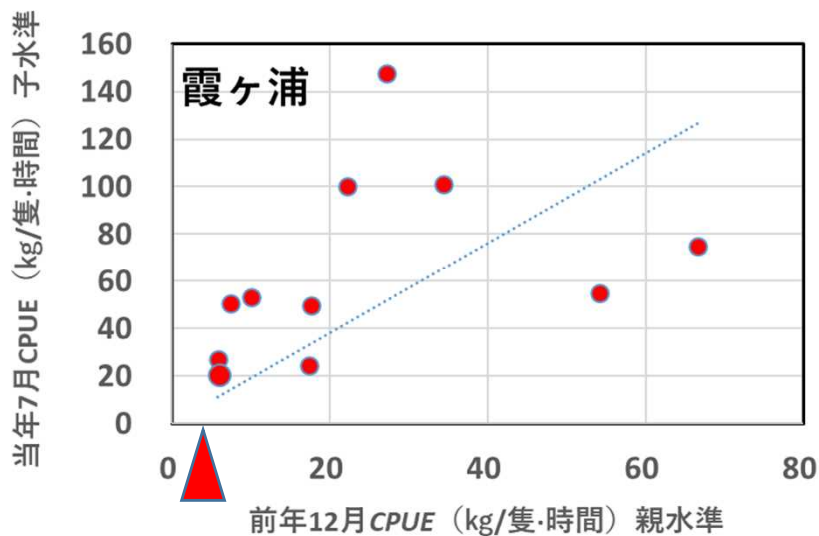


1. 昨年のワカサギ親魚の資源量水準(R4年12月の漁獲状況)

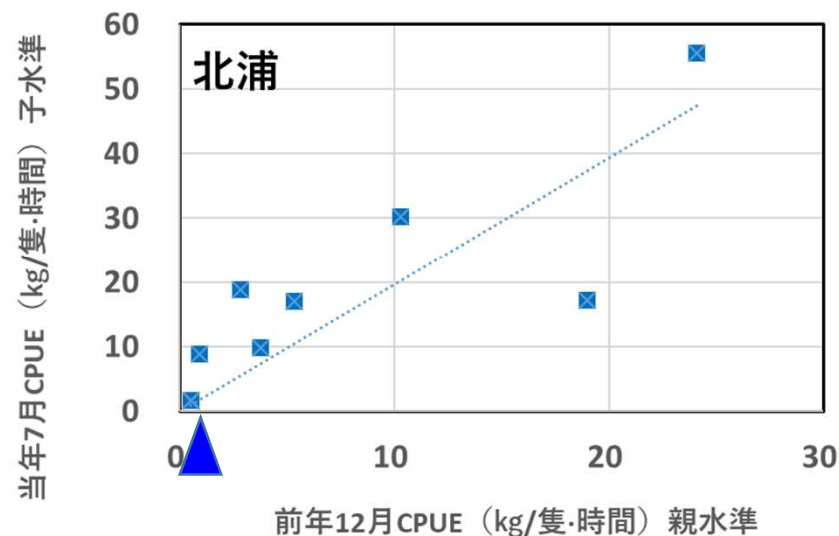
前年12月時点での親の水準は霞ヶ浦・北浦ともに低い



前年12月の親の資源量水準と翌年7月の子の資源水準の関係



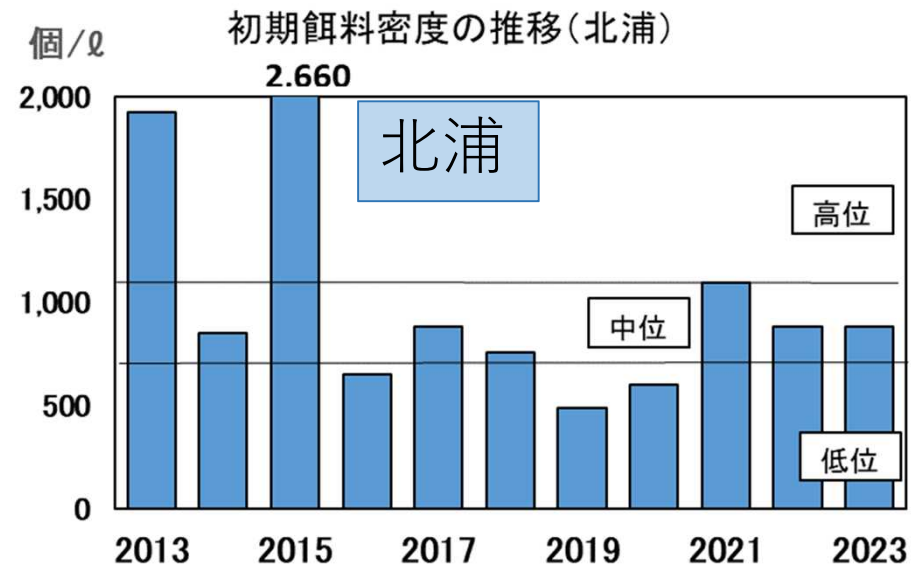
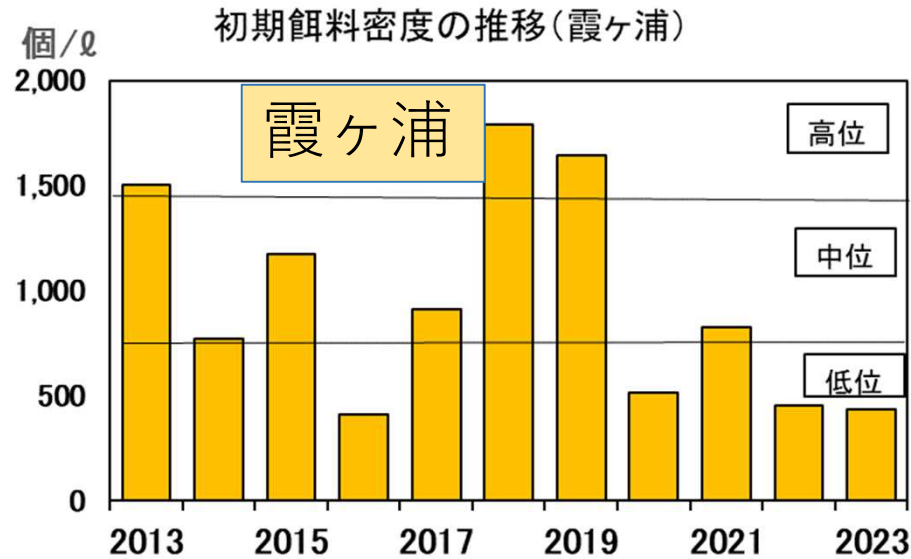
R4: 2.7 kg/隻・時間



R4: 0.5 kg/隻・時間

2. 今年のワカサギ仔魚の餌料環境

霞ヶ浦・北浦のワカサギの初期の餌となるプランクトン(主にワムシ類)の密度を調べた結果



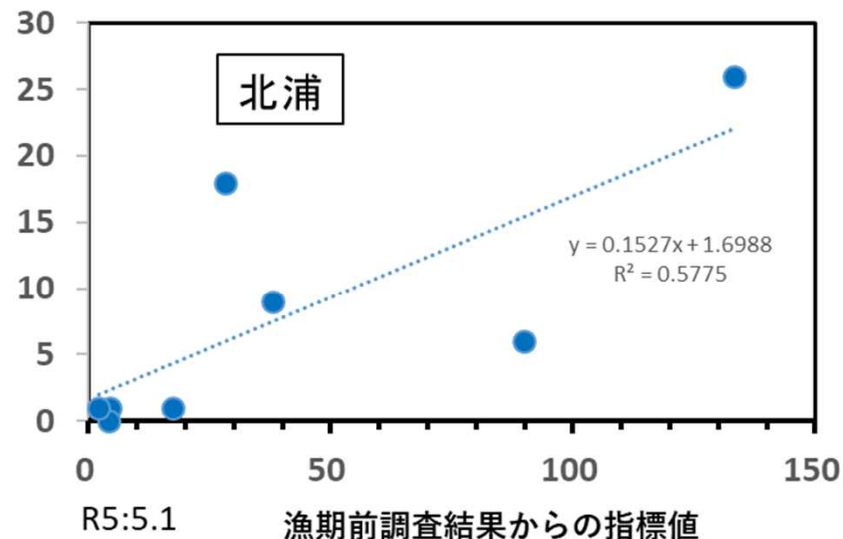
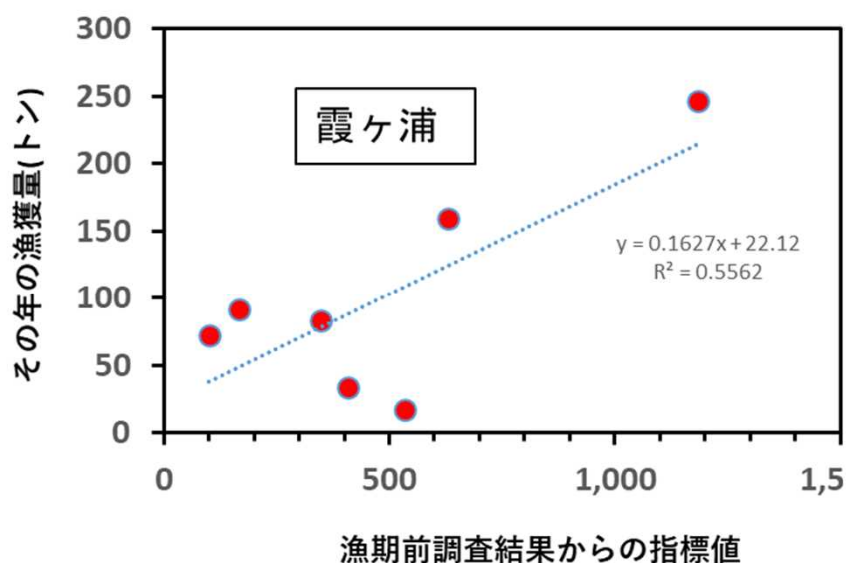
※グラフの数値はふ化時期3月の平均値

令和5年3月の初期餌料環境は

霞ヶ浦	: 433個/ℓ	昨年比 96%	水準は低位
北浦	: 883個/ℓ	100%	水準は中位

3 漁期前調査 (7月21日のワカサギトロール漁解禁日の約1か月前に行う調査)

調査の結果(重量ベースの指標値)とその年の年間漁獲量
(2015~2021年の結果)



漁期前調査の結果に

- ・卵を産む親の量
- ・ふ化後の餌の量

さらに

- ・解禁後のトロール操業状況

を加味して、今年のワカサギの資源を総合的に評価していきます